

男性管理職対象 産前産後の 女性の健康配慮 マネジメント研修



2026. **3.3** 火曜日

🕒 14:15-15:45 (90分間)

オンライン



産前産後の配慮や、男性育休への対応に迷っていませんか？
本研修では、女性社員の健康課題や配慮とともに、
男性育休取得者へのマネジメントや誰もが働きやすい職場づくりの
ポイントをお伝えします

おススメ

- 部下に妊娠・出産を控える女性社員がいる管理職の方
- 女性の健康配慮について、判断や声かけに迷いを感じている方
- 男性育休や職場のジェンダー平等を、現場でどう進めるべきか悩んでいる方

会場 オンライン (zoom)

対象 主に企業の男性管理職 45名

参加費 2,000円 (1名)

2026年2月9日(月)申込開始 (先着順)

Peatixフォームよりお申込みください。

主催・お問い合わせ



男女共同参画センター横浜南 (フォーラム南太田)

📞 045-714-5911

第1部

産前産後の女性の 健康と職場での配慮

妊娠・出産後の心身の変化／職場で求められる配慮のポイント



吉田 穂波さん
産婦人科医

第2部

男性育休と 管理職の役割

男性育休の現状／管理職としての関わり方・体制づくり



宮原淳二さん

株式会社エムズ
人財開発研究所
代表取締役

第3部

パネル ディスカッション

実践に向けたポイント共有
／質疑応答

講師プロフィールは裏面をご覧ください

フォーラム南太田



セミナー内容

妊娠・出産・産後は、女性の心身に特に大きな変化が生じる時期です。一方で、その変化や必要な配慮について、職場や管理職側の理解が十分とは言えない現状があります。

本研修では、男性管理職を対象に、産前産後の女性の健康課題への正しい理解と、ジェンダー平等を踏まえたマネジメントのあり方を、医学的知見と組織マネジメントの両面から学びます。

「制度はあるが、現場でどう配慮すればよいかわからない」「声かけに迷う」といった管理職の悩みに、具体的なヒントを提供します。



講師プロフィール

吉田穂波

神奈川県立保健福祉大学大学院 ヘルスイノベーション研究科 教授
産婦人科医 / 医学博士 / 公衆衛生学修士



聖路加国際病院にて臨床研修を修了し、医学博士号取得後、ドイツ・イギリス・日本で産婦人科診療に従事。ハーバード公衆衛生大学院修士課程を修了し帰国直後に起こった東日本大震災では被災地の妊産婦や新生児の救護に携わった。国立保健医療科学院、神奈川県をはじめとした官公庁や多数の自治体で母子保健や女性の健康支援施策等の政策研究に携わり、2019年より現職。働く女性の課題を“見える化”する産学医連携プロジェクト「働く女性 健康スコア」調査事業に携わる。著書に、『「時間がない」から、なんでもできる!』（サンマーク出版）、「ママドクターからの幸せカルテ子育てでも仕事も楽しむために」（西村書店）、『頼るスキル、頼られるスキル～受援力を発揮する「考え方」と「伝え方」』（KADOKAWA）ほか多数。4女2男の母。

宮原淳二

株式会社エムズ人財開発研究所 代表取締役



(株)資生堂に21年間勤務し、多岐に亘る業務を経験。中でも人事労務全般に携わる期間が長く、人事制度企画から採用・研修まで幅広く担当。男女共同参画・WLBの分野では社内で中心的な役割を担い、社員の意識調査や先行他社事例などを研究し実践。2005年度、当時まだ珍しい男性の育児休業を取得。

2011年1月、(株)東レ経営研究所に転職し、WLB&ダイバーシティ推進部長、DEI共創部長を歴任。官公庁や企業、労働組合など幅広い業界で講演や人事コンサルティングを手掛ける。2025年12月で(株)東レ経営研究所を退職し、エムズ人財開発研究所を立ち上げる。DEIに関する講演、業務改善、リーダーシップ研修、EQコーチング、ライフプランセミナーなど、多岐にわたる講演や研修を展開。

男女共同参画センター横浜南

フォーラム南太田

電話：045-714-5911

住所：横浜市南区南太田1-7-20

休館：毎月第3月曜日・年末年始

www.women.city.yokohama.jp/m/

202601

●荒天、天災等によって、本講座は、中止・延期・開催方法の変更をする場合がございます。あらかじめご了承ください。

●提供された個人情報は、今回の事業実施のみに利用し、その他の目的で利用することはありません。●フォーラム南太田は、公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会が管理運営する男女共同参画センターのうちの1つです。